TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝全自動電気洗濯機
（家庭用）

取扱説明書

据付説明書別添付

形名 AW-42SG

● このたびは東芝全自動電気洗濯機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
● この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
● お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
● 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書・据付説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意 必ずお守りください

● お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告 “取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容”を示します。

注意 “取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるか、また物的損害（※3）の発生が想定される内容”を示します。

※1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
※3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⦸は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

据え付け

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを洗濯機単独で使う

電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントは専用で

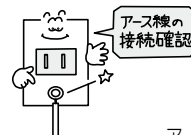
アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

アース線の接続を確認する

浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

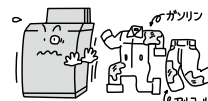
水場での使用禁止

排水不良でないことを確認する

排水不良で本体が水に浸かる状態で使用すると、漏電による火災や感電のおそれがあります。

排水確認

衣類

引火物を洗濯・脱水槽に入れたり近づけない

食用油・動植物系油・機械油・ドライクリーニング油・美容オイル（エステ系ボディオイルなど）・接着剤・ガソリン・灯油・ベンジン、シンナー・アルコールなど引火性のある物やそれらの付着した洗濯物は絶対に入れたり近づけないでください。
揮発したガス等に引火し、爆発や火災の原因になります。

引火物禁止

⚠警告

電源プラグ・電源コード

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよく拭きとる

ほこりが付着すると、火災の原因になります。

ほこりをとる

電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因となります。

傷つけ禁止

電源プラグは根元まで差し込む
傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

使用禁止

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁止

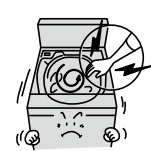
取り扱い

幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない

本体の近くに台などを置かないでください。
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたり、おぼれることがあります。

禁止

洗濯・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。
特にお子様には気をつけてください。

接触禁止

プラスチック部には火気を近づけない

火災の原因になります。

火気厳禁

お手入れ

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

その他

改造はしない　修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

（つづく）

⚠注意

電源プラグ

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火するおそれがあります。

引っ張り禁止

長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

取り扱い

本体の上にのぼったり、物をのせたりしない

変形・破損または、運転時の振動によりのせた物が落下し、けがをするおそれがあります。

上のり禁止

運転中の本体の下に手足などを入れない

回転部があり、けがをするおそれがあります。

手など入れない

本体底面から手足などを押し込まない

けがをするおそれがあります。
別売の脚キャップの取り付けなどは、側面底部をさけ、指定の方法で行ってください。

押し込まない

給水・ふろ水

洗濯の前に水栓を開いて、給水ホースの接続部分のゆるみや水もれのないことを確認する

ネジやホース接続などのゆるみがあると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

水漏れ確認

温水を使用する場合 50℃以上のお湯は使用しない

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電のおそれがあります。

熱湯使用禁止

衣類

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水、風乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、本体、壁、床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。
※ サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着･ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車･バイク･自動車カバーなど。

禁止

玄関マット、足拭きマットなど厚くて固い物は、洗濯機で洗える表示があっても洗わない

脱水中に異常振動し、けがをしたり、本体、壁、床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。

洗濯禁止

洗濯・風乾燥できないもの

洗濯できない衣類

- **皮革製品、皮革および羽毛、毛皮など装飾のあるもの**
  部分的に皮革を使用しているものも洗濯できません。
- **絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品**
  裏地でも洗濯できません。
- **スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの**
  芯地を使ったものも洗濯できません。
- **コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの**
- **エンボス加工（布に凹凸の模様をつける加工）、シワ加工を施したもの**
- **ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの**
- **ベルベット、別珍など**
- **和服・和装小物**

※ これらの衣類は型くずれ、縮み、色落ち、風合いが悪くなるなど衣類に不具合が生じることがあります。

- **座布団や枕、ふとんなど、わたやウレタン（スポンジ類）を使ったもの**
  洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。

- **純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル（毛足 10mm 以上）の毛布、カーペットカバー**
  毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。
  ※ 洗える電気毛布やカーペットカバーは、その取扱説明書に従ってください。
- **市販の洗濯補助具（洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど）**
  変形・破損などにより、洗濯物を傷めたり本体の故障の原因になります。

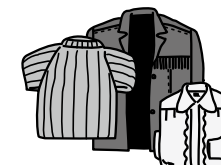
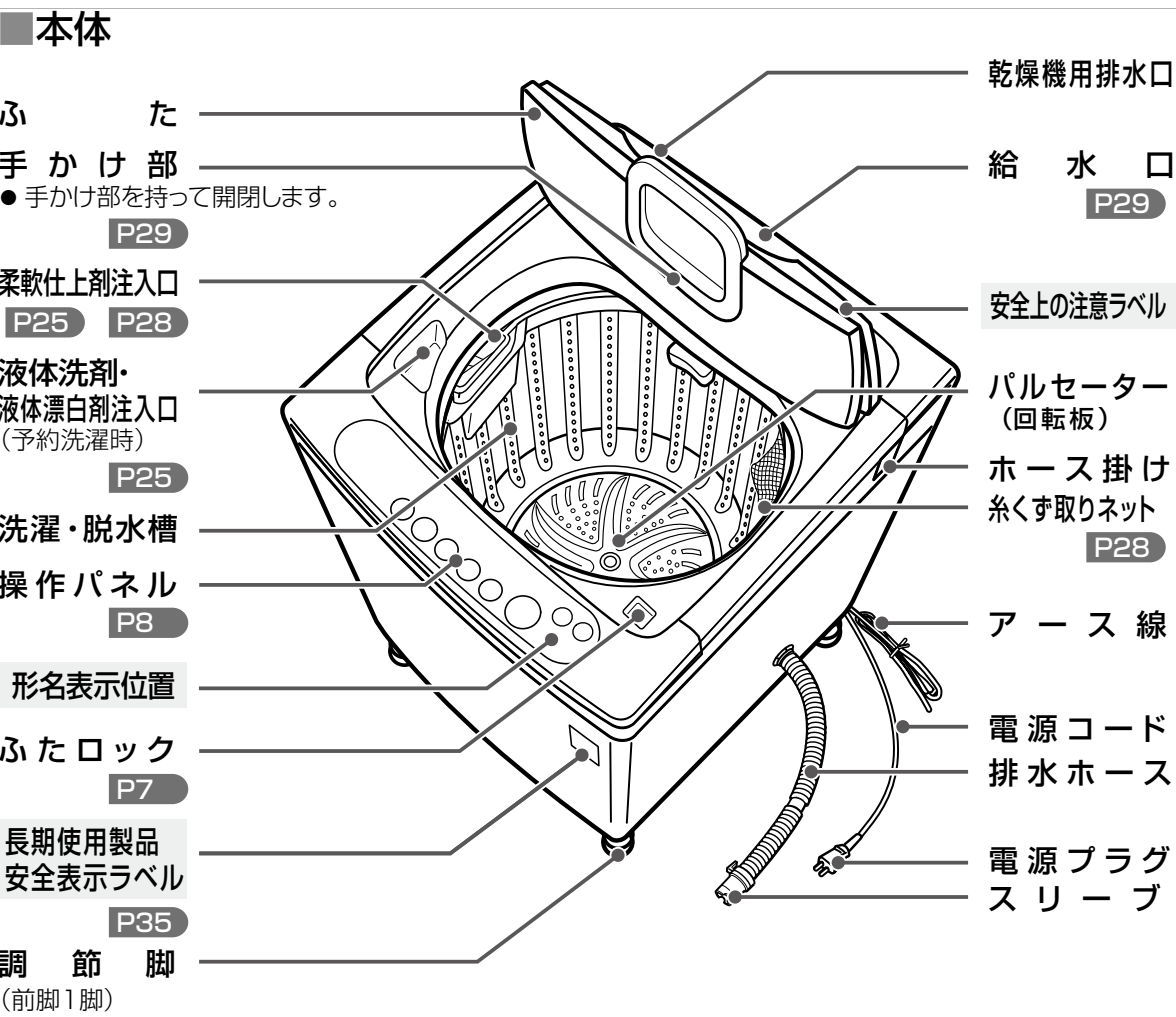
※「安全上のご注意」にも洗濯できない衣類について記載しています。そちらもご覧ください。

風乾燥できない衣類

- **色落ちしやすい衣類**
- **取り扱い絵表示に ドライ があるある衣類**
- **しわが気になる衣類**
  （ブラウス、綿 100%、シャツなど）
- **型くずれしやすい衣類**
- **防水性の衣類**
- **「ドライ」コースで洗う衣類**
- **掛けふとん・毛布**

各部のなまえ・付属品・別売部品

■本体

- ふ　た
- 手かけ部
  - ● 手かけ部を持って開閉します。 P29
- 柔軟仕上剤注入口 P25 P28
- 液体洗剤・液体漂白剤注入口（予約洗濯時） P25
- 洗濯・脱水槽
- 操作パネル P8
- 形名表示位置
- ふたロック P7
- 長期使用製品安全表示ラベル P35
- 調節脚（前脚1脚）
- 乾燥機用排水口
- 給水口 P29
- 安全上の注意ラベル
- パルセーター（回転板）
- ホース掛け
- 糸くず取りネット P28
- アース線
- 電源コード
- 排水ホース
- 電源プラグ
- スリーブ

■付属品

＊付属品は正しくお使いください。

給水ホース（0.8m）ホース継手1個
部品コード番号
42040673
P29

排水ホースバンド1個
部品コード番号
42048190

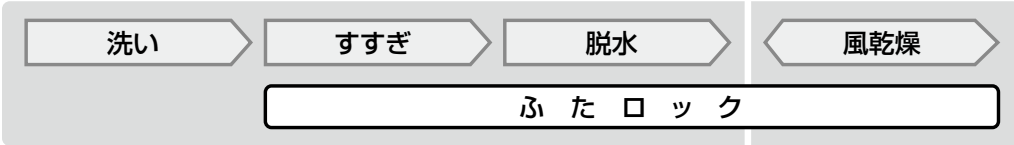
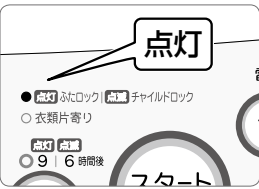
排水ホース（0.7m）1個
部品コード番号
42040653

据付については据付説明書をご覧ください。

■別売部品

部品名	部品コード・型名	部品名	部品コード・型名
糸くず取りネット	42044612	給水延長ホース 長さ0.5m	42040662
		給水延長ホース 長さ　1m	42040663
		給水延長ホース 長さ　2m	42040664
		給水延長ホース 長さ　5m	42040665
真下排水パイプ 長さ0.2m	THP-2	排水延長ホース 1.2m	42040679
真下排水パイプ 長さ0.4m	THP-3	洗濯槽クリーナー	90004003
分岐水栓	JB-11	洗濯機トレー	TZ-10
給水栓ジョイント	CB-J6	毛布洗いネット	TMN-30
糸くずフィルターボックス 付属品:排水ホース1本(0.75m) 排水ホースバンド2個	THB-100	脚キャップ	42006196
		乾燥機用S字フック	42018326

ふたロックとチャイルドロックについて

洗い行程が終了すると、自動的にふたがロックされます。

● 洗い行程を選択していないときは、洗濯・脱水槽が回転する（脱水）前に、ふたがロックされます。

お願い

● ○ 点灯 ふたロック | 点滅 チャイルドロック が点灯や点滅しているときは無理に開けないでください。
（ふたが破損することがあります。）

ふたロックを取り消したいとき

■運転中

スタート/一時停止 を押して一時停止する

● ○ 点灯 ふたロック | 点滅 チャイルドロック が消灯したら、ふたを開けられます。

■電源が切れているとき

● 電源を「入」にします。○ 点灯 ふたロック | 点滅 チャイルドロック が消灯したら、ふたを開けられます。
（運転中に電源を切ったり、停電すると、ふたがロックされたままになります。）

強制的にふたロックをするには（チャイルドロック）

洗濯時や風乾燥時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落下しないように、安全のため強制的にふたをロックし、開かないようにできます。

（いつでも設定、取り消しができます。）

1 予約 を押しながら スタート/一時停止 を押す

2 「ピピピッ」とブザーが鳴り約５秒後に設定完了
● 点灯 ふたロック | 点滅 チャイルドロック が点滅します。

■取り消しの方法

- チャイルドロックを取り消すときは、同じ操作をしてください。
「ピーピピッ」とブザーが鳴ると、設定が取り消されます。
- １度設定すると、設定を取り消すまでふたは開きません。
- 万が一、ふたが開いたときは異常と判断して、ブザーが鳴り続け運転を停止し、洗濯液を排水します。
電源を入れ直し、チャイルドロックを解除してから再度設定し直してください。

操作パネルのみかた

水位　ス・イ

- **洗濯物の量に合わせて水位を無段階に設定します。最も近い水位が点灯します。**
- **洗い給水中は水位表示が点滅し、給水が終了すると点灯します。**
- 運転前に洗濯・脱水槽に水が入っていると1番上の水位になります。
- (水位)を押すとお好みの水位に設定することができます。

洗剤量表示

- 水位に応じた洗剤量の目安を表示します。P24
- 1杯で水55Lの使用量を基準にしています。

※洗剤の種類により洗剤量が変わります。
お使いの洗剤に合わせて洗剤量を加減してください。

ふたロック表示

- ふたがロックされているときは、ランプが点灯します。P7

チャイルドロック表示

- 設定するとランプが点滅します。P7

衣類片寄り表示

- 脱水時に衣類の片寄りがあると表示します。P33

■点字

操作ボタンには点字を付記しています。(一部省略文字になっています。)
カタカナで記載しているのが、点字内容です。

■操作音

ボタンを押すとブザーが「 ピッ 」と鳴ります。

- 一回押すごとにブザーが「 ピッ 」と鳴り 、設定が順送りされます。
- 起点に戻ると「 ピー」と長めの音になります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	水位	行程	コース	風乾燥 槽乾燥	予約
起　点	1番上の水位	洗い・すすぎ・脱水	標準	1時間	9時間後

コース　コ・ー

- 洗濯物に合わせてコースを選択できます。ボタンを押すとランプが点灯します。

予約　ヨ・ヤ

- 運転終了までの時間を予約できます。P21

電源　キ・リ　イ・リ

- 電源の「入」、「切」をします。
- 電源は運転終了後約15秒後、または電源を入れて運転しない場合約10分後に自動的に切れます。

行程　コ・ウ

- 電源を入れ、コースを選んだときは、選んだコースの行程が表示されます。
- スタート後は現在運転中の行程を点滅で、残りの行程を点灯で表示します。
- 洗い〜すすぎ、脱水などの自分流の行程が選べます。P23

風乾燥（槽乾燥）専用　セ・ン

- 選んだ時間だけ運転するタイマー乾燥です。P14
- しっかり脱水したいときや洗濯・脱水槽を乾燥させるときに押します。
- 風乾燥中は脱水行程ランプの点滅速度がゆっくりになります。

スタート / 一時停止　ス・タ・ー・ト

- 洗濯を始めるときに、途中で運転を止めるときにも押します。

ご使用の前に

洗濯・風乾燥前の確認・準備

洗濯・風乾燥のコース

衣類の取り扱い絵表示を確認し、洗濯物にあったコースを選びましょう。

普段のお洗濯
➡ 標準コース P12

軽い汚れのものを早く洗濯
➡ スピーディ（洗剤半分）コース P12

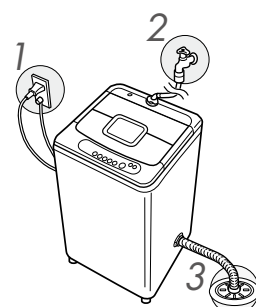
化繊衣類の乾燥／
部屋干し時間の短縮
➡ 風乾燥コース P14

毛布など大物
➡ 毛布コース P16

デリケートな衣類
➡ ドライコース P18

洗濯・風乾燥の準備

据付説明書をご覧ください。

1 アースと電源プラグを取り付ける
2 給水ホースを取り付け、水栓を開く
3 排水ホースを排水できる状態にする

糸くず取りネットは必ず取り付けてください。

※ 取り付けずに運転すると、水はねがひどくなったり、取り付け部にひっかかり衣類を傷めることがあります。
※ ふろ水を利用するときは「ふろの残り湯を使いたいとき」をご覧ください。 P26

洗濯量について

■ 洗濯量は

JIS で規定された布を洗濯したときの洗濯量です。
洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量が変わります。
洗濯物の動きが悪いときは洗濯物の入れすぎです。

■ この洗濯機の洗濯量の目安

衣類のおよその洗濯量を覚え、入れすぎないようにしてください。洗濯物により洗濯できる量が異なります。

- 普通の洗濯物は 4.2kg 以下
- シーツは 5 枚、約 2.5kg 以下
- レースのカーテンは約 2.0kg 以下
- バスタオルは 8 枚、約 2.5kg 以下

ブリーフ［約 50g］

アンダーシャツ［約 130g］

Y シャツ［約 200g］

シーツ［約 500g］

くつした［約 50g］

パジャマ上下［約 500g］

ブラウス［約 200g］

バスタオル［約 300g］

※ 下記の［ ］内は 1 枚の質量の目安です。

洗濯物の確認・準備

1 **衣類は取り扱い絵表示をチェック**

2 **色物と白物は分けて洗う**
※ 他の衣類への色移りを防ぐため。

3 **ポケット内のものは取り除く**
※ 排水経路の詰まり、故障の原因になる。

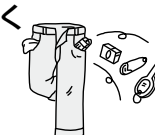
4 **汚れのひどい部分やシミは前処理を**
※ 部分洗い用洗剤、中性洗剤、漂白剤などを用途に合わせて塗る。

5 **ドロや砂はブラシなどでよく落とす**

6 **ひもは結ぶ、ファスナーは閉める、マジックテープは止める**
※ 衣類やファスナーの傷み防止。マジックテープは止めておかないと糸くず取りネットや衣類にくっつき、傷みの原因になる。

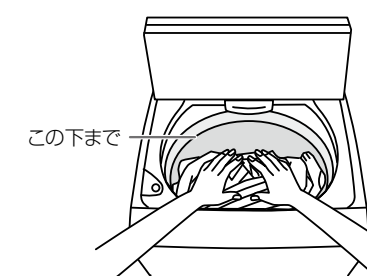
7 **飾り・付属品付き衣類、コーデュロイなど起毛素材衣類は裏返す**
※ 衣類の傷み、毛玉、糸くず防止。

8 **デリケートな衣類は洗濯ネットに入れる**
※ レース付き衣類、ブラジャー、ストッキング、タイツなど。

9 **糸くずが気になるものは、タオル類とは分けるか、市販の糸くず防止ネットに入れる**

■ 大物や水に浮きやすいものを先に入れる

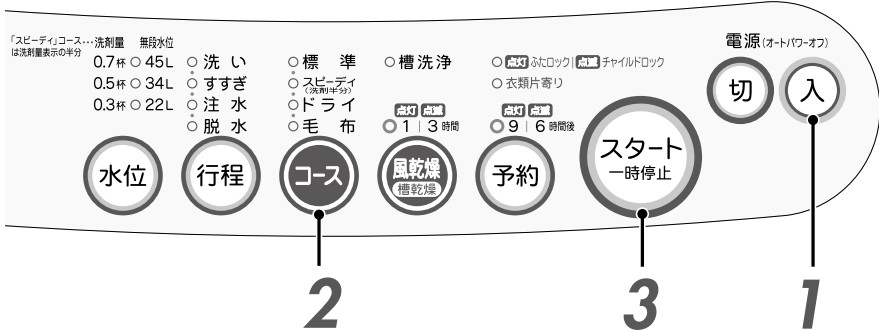
《水に浮きやすい衣類》
- ジャンバーなど表地や裏地が化繊 100% のもの
- フリースなど化繊 100% または混紡衣類
  ※ 化繊とは、ポリエステル、アクリル、ナイロンなど。

- 洗濯機で洗える表示があっても、枕、座布団、クッションなど上から押さえても洗剤液がしみ込まないものは洗えません。
  また、脱水時に飛び出し異常の原因になることがあります。

■ 洗濯物は均一に入れ、よく押し込む

■ 学生服など型くずれの気になる衣類やかさばる衣類（柔道着、空手着など）は、市販のネット（50 × 70cm 以上）か別売の毛布洗いネット（TMN-30）に入れて単独で洗う

洗濯する

■洗濯できる量

標準コース	普段のお洗濯	4.2kg 以下
スピーディ（洗剤半分）コース	軽い汚れものを早く洗う	4.2kg 以下

1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ

(入) **電源を入れる**

● 行程表示が点灯
・ 洗濯量 P10
・ 洗濯物の入れかた P11

2 スピーディは

(コース) **で選ぶ**

・自分流に設定する P23
■すすぎを念入りにするとき P23
■シャワーすすぎをためすすぎにするとき P27

3 (スタート一時停止) **を押す**

● パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

(予約) は (スタート一時停止) を押す前に設定する P21

4 表示を目安に

洗剤などを入れる

・洗剤量表示 P8
・洗濯用剤量目安 P24

5 **ふたを閉める**

● 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

洗濯終了

（ブザーでお知らせ）

後始末

水栓を閉じ糸くず取りネットを清掃する

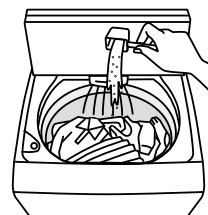
標準コース

■濃縮洗浄

● 低水位からかくはんすることで、高濃度の洗剤液を衣類にしみ込ませ、水を追加しながら洗います。
● 高濃度の洗剤液がしみ込むので洗剤が汚れに効果的に働きます。

スピーディ（洗剤半分）コース

● 洗剤量は表示の半分量を入れてください。洗剤は入れすぎないでください。すすぎが不十分になります。
● 粉石けんは使わないでください。合成洗剤より洗濯物に残りやすく、黄ばみや粉石けん臭がつく原因になります。

洗剤は、給水時の水に少しずつ溶かしながら表示通り入れる

● 入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。

水位について

●軽い衣類（化繊・混紡の衣類、シーツなど）では水位が低くなることがあります。また衣類がぬれていると水位が高めになることがあります。
(水位) を押し調整してください。

※ 洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると水流が弱くなったり水はねのおそれがあります。

風乾燥をする

■ 設定時間の目安と風乾燥できる量

風乾燥コース	ジャージなどの化繊混紡衣類の乾燥 ▶ 3時間	1.5kg 以下
	室内干しの時間を短縮したい ▶ 1時間	3.0kg 以下

洗濯・脱水槽の高速回転で湿った空気を槽外に排気し、洗濯物から水分を飛ばします。
風乾燥後は衣類が冷たいため、乾いていないように感じることがあります。

洗濯・すすぎに続いて風乾燥をするとき

● 脱水行程以降が「風乾燥」になります。

1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ
入 **電源を入れる**
● 行程表示が点灯
・ 洗濯量 P10
・ 洗濯物の入れかた P11

2 コース で「標準」コースを選ぶ
■「標準」以外は「風乾燥」を選べません。
・自分流に設定する P23
■脱水行程を含めない設定は「風乾燥」を選べません。

3 風乾燥 を押して時間を選ぶ
●「風乾燥」の設定までの時間と脱水行程ランプが点灯
■ 1時間（ランプ点灯）、3時間（ランプ点滅）が選べます。

4 スタート を押す
● パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

P21

5 表示を目安に **洗剤などを入れる**
・洗剤量表示 P8
・洗濯用剤量目安 P24

6 **ふたを閉める**
● 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

風乾燥終了
（ブザーでお知らせ）

後始末
水栓を閉じ糸くず取りネットを清掃する

風乾燥だけをする／槽乾燥をするとき

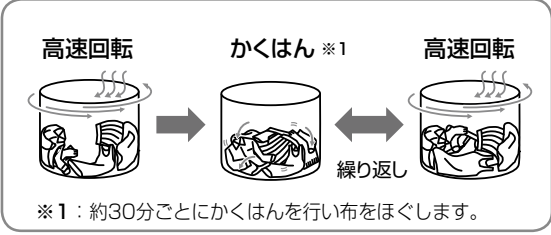
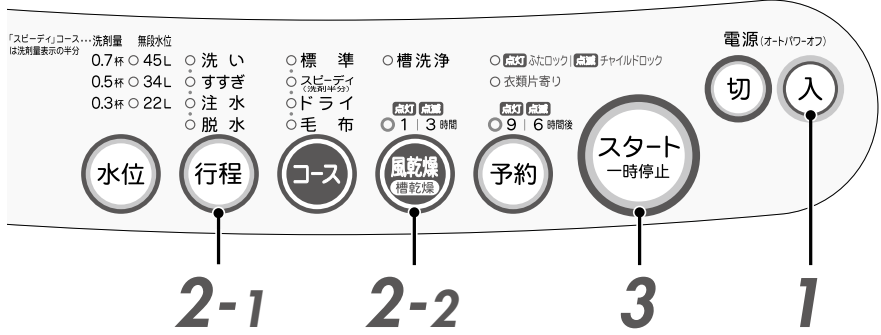
1 洗濯物を入れ
入 **電源を入れる**
■「槽乾燥」のときは、衣類を入れないでください。
■衣類はほぐして片寄らないように入れてください。
・ 洗濯物の入れかた P11

2 行程 を押し「脱水」を選び P23
風乾燥 で時間を選ぶ
●「風乾燥」の設定までの時間と脱水行程ランプが点灯

3 ふたを閉め スタート を押す

風乾燥終了
● ブザーでお知らせ

風乾燥の行程

● 風乾燥を始める前に衣類をほぐし、衣類の量をチェックします。
衣類によっては、かくはんしても布がほぐれないときがあります。また、次のときはかくはんをしません。
・衣類の量が多いとき
・1番上の水位に設定したとき

● 風乾燥時間には、ほぐし行程時間を含みません。

■ 風乾燥できない衣類 P5

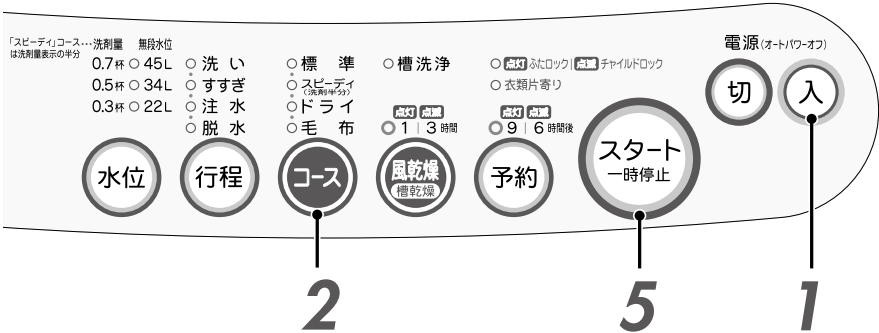
お願い
● フリースなど軽い衣類は飛び出し、異常の原因になります。単独で乾燥してください。

槽乾燥をしてください

● **黒カビの発生防止を抑えるため、週に1度くらい「槽乾燥」をしてください。**
●「槽乾燥」をすると、洗濯・脱水槽の水気を取り除くことができます。衣類を入れないでください。
● 洗濯・脱水槽の黒カビ発生は使用環境により異なります。黒カビが発生したときは「槽洗浄」コースをおすすめします。 P30

毛布など大物を洗う

■ 洗濯できる量

毛布コース	2.8kg 以下 ● 毛布は 1 回 1 枚	● 水位は 45L のみの設定になります。 ● 風乾燥の設定はできません。

1 水道の水栓を開け

(入) **電源を入れる**

● 行程表示が点灯

2 (コース) で［毛布］を選ぶ

3 **液体洗剤を**

洗濯・脱水槽に入れる

・洗濯用剤量目安 P24

4 毛布洗いネットに入れた

大物を入れる

5 **ふたを閉め**

(スタート 一時停止) **を押す**

(予約) は (スタート 一時停止) を押す前に設定する P21

洗濯終了

(ブザーでお知らせ)

毛布洗いネットのファスナーを開け洗濯物の中央を引っ張り、洗濯物を先に取り出す

後始末

水栓を閉じ糸くず取りネットを清掃する

洗える毛布の目安

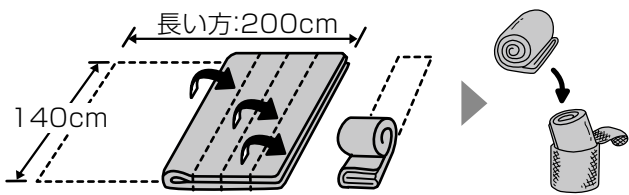
■ [40] [手洗イ 30] 表示のあるもの

《種類》マイヤー・タフト・織毛布
《大きさ》シングルサイズ（140cm × 200cm）
《質量》2.8kg 以下

■ **以下の洗濯物は必ず別売の「毛布洗いネット (TMN-30)」に入れてください**

● 毛布、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

※ 毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、衣類の損傷などのおそれがあります。

毛布の折りかたとネットへの入れかた

ゴミや糸くずを取り除き、横長に 8 つに折り、巻く。

● マイヤー以外の毛布は、ゆるめに巻いてください。
● ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。

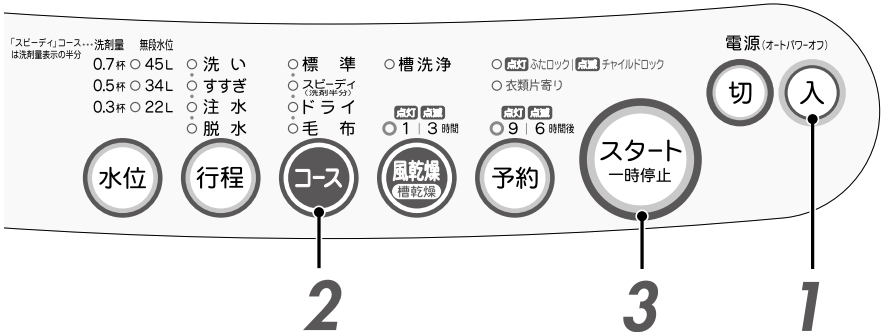
お願い

● 毛布洗いネットに入れるときは、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
● 毛足の長さや生地の厚みなどにより、洗濯物が毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
● 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

いろいろな洗濯と風乾燥

デリケートな衣類を洗う

■ 洗濯できる量と水位の目安

ドライコース	1.5kg 以下	● 水位は 34L のみの設定になります。 ● 風乾燥、ふろ水の使用、予約時間の設定はできません。

1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ

(入) **電源を入れる**

■洗える衣類か確認してください。
● 行程表示が点灯

2 (コース)で［ドライ］を選ぶ

3 (スタート 一時停止)を押す

4 水位表示を目安に
洗剤や柔軟仕上剤などを入れる

・ 液体洗剤・柔軟仕上剤 P24
● 運転時の「ゴロゴロ」音はソフトな水流の運転音です。

5 ふたを閉める

● 開けたままで運転すると、すすぎや脱水の手前で止まる

洗濯終了
（ブザーでお知らせ）

後始末
水栓を閉じ糸くず取りネットを清掃する

洗濯前に、必ず確認してください

「ドライコース」で洗えるもの

取り扱い絵表示が（手洗イ 30）や（洗濯不可）（ドライ）のおしゃれ着やデリケートな衣類

ウール、アンゴラ、カシミヤのセーター、カーディガン類

スラックス、スカート、学生服類

ブラウス、シャツ、ランジェリー類

洗えないもの

取り扱い絵表示および素材表示がないものは洗わないでください。（ドライ）表示があっても洗えないものがあります。

■ **水に浸けると、型くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいもの**
- 皮革製品、皮革および羽、毛皮など装飾のあるもの
- 絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可）
- スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの（芯地を使ったもの）
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの
- エンボス加工、シワ加工を施したもの
- ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの
- ベルベット、別珍など

■ **重いので洗えないもの**
- 毛布、カーテンなどの大物

■ **水に浮いてしまうもの**
- スキーウェア、ダウンジャケットなどの防水加工品

■ **水で色落ちするもの**

衣類の入れかた

- （洗濯不可）（ドライ）表示のあるものを洗うときは、市販の洗濯ネット（角型）に入れてください。
- （手洗イ 30）表示のものは、洗濯ネットに入れる必要がありません。
- 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。
- ネットに入れたセーターは、汚れている方を下向きにしてください。

洗濯ネットへの入れかた

1. 裏返しにして、えり、そでなど汚れたところが表に出るようにたたみます。
2. 1 枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型 30 × 40cm）いっぱいになるように入れてください。

洗濯物が浮いているとき

- 化繊など素材により水に浮くものがあります。そのときは、給水後一時停止し上から軽く押さえ十分洗剤液を含ませてください。

（手洗イ 30）のウォッシャブルシルク製の衣類を洗うポイント

- 風合いよく仕上げるために柔軟仕上剤を使う。
- 脱水時間は短めにする。
- 必ず陰干しする。
  天日干しすると、黄ばんだり変色したりすることがあります。
  シワが気になるときは、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

■ ふろの残り湯、お湯は使わないでください。
■ 洗剤量と洗剤使用上の注意事項などは、洗剤の取扱説明書に従ってください。
■ 液体中性洗剤（ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使い、衣類に直接かけないように入れてください。

デリケートな衣類の扱いかた

色落ちについて

- 色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤をつけ、白いタオルで強く押さえて色落ちを確認してください。
- 色落ちするものは洗わないでください。

しみ抜き、部分洗い

- えり、そでなどの頑固な汚れは、裏側にタオルを当て、汚れの周りから水でぬらし液体中性洗剤（毛糸、おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）をつけ、タオルなどでこすらず、やさしく押さえます。
- 部分洗い用洗剤を使うときは、必ず蛍光剤無配合のものを使ってください。

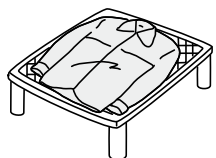
※ パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・かび・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
※ シミは放置すると落ちにくくなるので、早く処置してください。

陰干し（乾燥）

必ず風通しの良い日陰に干します

- 手のひらで軽くたたきシワを伸ばし、形を整えて干します。セーターなどは平干ししてください。

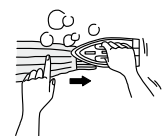
ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

※ 脱水が足りないと感じたときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気を取ってください。
※ 衣類乾燥機で乾かすときは、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥以外は使わないでください。

上手なアイロンのかけかた

アイロン仕上げは、その取扱説明書に従ってください

■セーターなどのとき

全体仕上げ
アイロンのかけ面が触れる程度で、全体にスチームをかける。

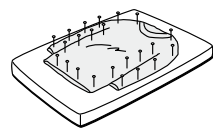
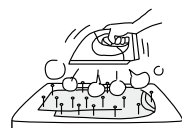
そで口などの部分仕上げ

縦方向に引っ張りながら形を整える。伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかける。

あて布の使いかた
刺しゅう、ビーズのついたもの、スカートやスラックスには当て布をする。

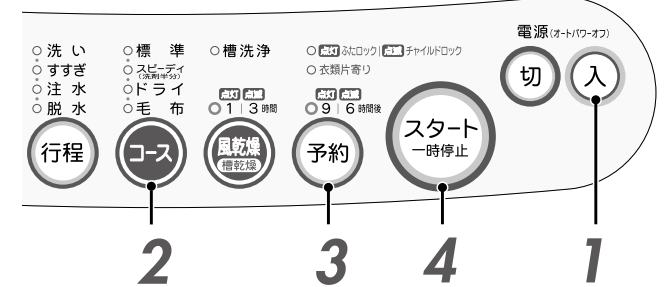
※ 押さえがけをすると、セーターの風合いがそこなわれます。

もし、縮んでしまったら

- ウール、麻などは縮みやすい繊維です。
  洗濯で縮んだものは、以下の方法である程度伸ばすことができます。
  衣類を購入したときに、型紙を取っておくと便利です。

1 乾燥した衣類を広いアイロン台に載せ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ。

2 スチームアイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておく。

運転終了時間の予約

予約ボタンで運転終了までの時間が予約できます。

- 「ドライ」「槽洗浄」コースは予約できません。

1 水道の水栓を開け、洗濯物を入れ

入 **電源を入れる**

- 行程表示が点灯
- ・洗濯量 P10
- ・洗濯物の入れかた P11

2 コース **でコースを選ぶ**

必要に応じて 風乾燥 を選ぶ P14

3 予約 **を押して**

運転終了までの時間を選ぶ

■ 9時間後（ランプ点灯）と6時間後(ランプ点滅)が選べます。

4 スタート **を押す**

- パルセーターが回転し洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示

5 表示を目安に

洗剤などを入れふたを閉める

粉末合成洗剤
洗濯物の上にハンカチを広げ、その上に洗剤をこぼれないようにのせます。

液体洗剤
水で２倍にうすめて、液体漂白剤注入口へ入れます。P25

設定時間に終了

■ **予約内容の確認**

- 予約 を押している間、またはふたを開けると予約内容が表示されます。

※ 予約時間と実際の終了時間は、給水・排水などの条件により多少異なります。

■ **予約の取り消しと変更**

- 電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

■ **柔軟仕上剤を使うとき**

- 洗剤量の表示を目安に柔軟仕上剤注入口に入れてください。P25

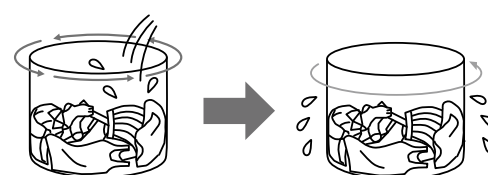
■ **液体漂白剤を使うとき**

- 「液体洗剤・液体漂白剤注入口」へ入れてください。P25

お願い

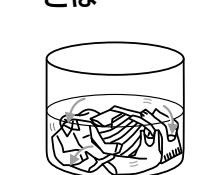
- 粉石けん、一般合成洗剤（水 30L に 40g のもの）は使わないでください。溶けにくいため、固まることがあります。

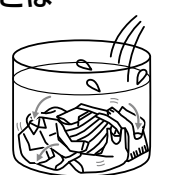
下記の場合、洗剤が残る原因になります。

- 洗剤が湿っている。
- 洗濯物の中に直接入れたり、洗濯物が濡れている。

洗濯コースとすすぎについて

コース	水　位	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標　準	22L〜45Lを 自動設定(無段階)	※ 7〜10分	シャワーすすぎ　1回 ためすすぎ　1回	7〜8分	35〜43分
注水すすぎ 選択時			ためすすぎ　2回 注水すすぎ　1回		40〜60分
標準風乾燥	22L〜45Lを 自動設定(無段階)	※ 7〜10分	シャワーすすぎ　1回 ためすすぎ　1回	65分または 185分	100〜225分
注水すすぎ 選択時			ためすすぎ　2回 注水すすぎ　1回		105〜245分
風乾燥 (槽乾燥)				60分または 180分	60分または 180分
スピーディ (洗剤半分)	22L〜45Lを 自動設定(無段階)	2〜6分	注水すすぎ　1回 1番上の水位は ためすすぎ　2回	5〜7分	20〜35分
ドライ	34L 表示より多くなります	6分	ためすすぎ　2回	2分	30分
毛　布	45L	12分	ためすすぎ　2回 注水すすぎ　1回	8分	65分
槽洗浄	表示なし 1番上の水位より 多くなります	給水･回転　5分 つけおき　20分 洗い　3分	注水すすぎ　1回	1分	40分

● 所要時間は給水時間（毎分 15L で計算）と排水時間を含んでいます。洗濯物の質や量、からみ具合、脱水時の洗濯物の片寄り、室温、水道水圧、排水の状態により実際の所要時間は異なります。

※ 温度センサーで室温が低いと検知した場合は、洗い時間が長くなります。(「標準」コースのみ)

すすぎについて

● シャワーすすぎとは…

洗濯・脱水槽をゆっくり回転させながら、給水する

洗剤分を含んだ水を排水して脱水する

● ためすすぎとは…

設定水位まで給水し、かくはんしてすすぐ

● 注水すすぎとは…

かくはん中も給水しながらすすぐ

※ シャワーすすぎの前によくすすげるように布をほぐします。

自分流に設定する

洗いだけ・脱水だけをしたり、すすぎ水の再利用など、自分流に洗濯ができます。

「標準」コースの標準設定 電源「入」時	●洗い ●すすぎ ○注水 ●脱水	洗い シャワーすすぎ ためすすぎ 脱水

スタート一時停止を押す前に 行程 を押して変更します

このようなとき		ランプの表示	行程内容
すすぎを念入りにする（注水すすぎ） 最後のすすぎを注水しながらすすぎます。	行程 1回押す	●洗い ●すすぎ ●注水 ●脱水	洗い ためすすぎ 注水すすぎ 脱水
洗濯液を再利用する あらかじめ洗剤を溶かす	行程 2回押す	●洗い ○すすぎ ○注水 ○脱水	洗いのみ
洗ったものをすすぐ （すすぎの前に脱水を行います）	行程 3回押す	○洗い ●すすぎ ○注水 ○脱水	シャワーすすぎ ためすすぎ
洗ったものをしっかりすすぐ （すすぎの前に脱水を行います）	行程 4回押す	○洗い ●すすぎ ●注水 ○脱水	ためすすぎ 注水すすぎ
脱水だけ行う (脱水の前に排水します) ※ 洗濯・脱水槽の水を排水する	行程 5回押す	○洗い ○すすぎ ○注水 ●脱水	脱水のみ 排水のみ
しわなどが気になる洗濯物を脱水しない すすぎ液を再利用する	行程 6回押す	●洗い ●すすぎ ○注水 ○脱水	洗い シャワーすすぎ ためすすぎ
しわなどが気になる洗濯物をしっかりすすぎ脱水しない すすぎ液を再利用する	行程 7回押す	●洗い ●すすぎ ●注水 ○脱水	洗い ためすすぎ 注水すすぎ
汚れ具合の違う洗濯物を分け洗いして脱水する	行程 8回押す	●洗い ○すすぎ ○注水 ●脱水	洗い 脱水
すすいで脱水まで行う （すすぎの前に脱水を行います）	行程 9回押す	○洗い ●すすぎ ○注水 ●脱水	シャワーすすぎ ためすすぎ 脱水
しっかりすすいで脱水まで行う （すすぎの前に脱水を行います）	行程 10回押す	○洗い ●すすぎ ●注水 ●脱水	ためすすぎ 注水すすぎ 脱水

※ 排水のみのときはふたを開けておきます。
全ての行程表示と 34L 水位の表示ランプが交互に点滅したら電源を切ります。

「スピーディ」コース「ドライ」コース

● 「注水すすぎ」は選べません。

■すすぎの水位について

● 「すすぎ」から運転すると、水位は 1 番上の水位になります。

■注水すすぎについて

● 「標準」コースでは「すすぎ」ランプのみ点灯しているときは、シャワーすすぎ 1 回とためすすぎを 1 回行います。
「すすぎ」「注水」が点灯しているときは、ためすすぎを 2 回行った後、注水すすぎを 1 回行います。
「注水」ランプ点灯で洗濯すると記憶され、次回から電源を入れると「注水」ランプが点灯します。
また、注水すすぎ点灯時に 行程 を 1 回押すと設定が解除され、そのまま運転すると記憶は解除されます。

洗剤・柔軟仕上剤の使いかた

洗濯用剤量の目安

「スピーディ」コースの洗剤量は、表示の半分量を入れてください。

洗濯量の目安	手動設定水量	合成洗剤 粉末洗剤	合成洗剤 液体洗剤	合成洗剤 液体中性洗剤	粉石けん 粉末洗剤	柔軟仕上剤	柔軟仕上剤 濃縮タイプ
水 30L に対する量		20g	20mL	40mL	40g	20mL	7mL
4.2kg	45L	約 30g	約 30mL	約 60mL	約 60g	約 30mL	約 10mL
3〜2	34L	約 23g	約 23mL	約 45mL	約 45g	約 23mL	約 7mL
1	22L	約 15g	約 15mL	約 29mL	約 29g	約 15mL	約 5mL
毛布コース		──	約 30mL	約 60mL	──	約 30mL	約 10mL

● 粉末洗剤には合成洗剤と粉石けんがあります。粉石けんは天然油脂からつくられた洗剤です。洗剤の表示を確認してください。

お願い

- 洗剤は入れすぎないでください。（上表を参考に衣類の量に応じて入れてください。）
  入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になったりするだけでなく泡があふれ出て、床面をぬらすなど、思わぬ被害を招くことがあります。
- ふたや操作パネル部・ふたロック部・透明部に洗剤などをこぼすと、部品の破損や故障のおそれがあります。
  こぼしたときは、すぐに拭きとってください。
- 「予約」をするときは、粉石けん、一般合成洗剤（水 30L に対し 40g のもの）は使わないでください。溶けにくいため固まることがあります。
  また、洗濯物に直接かけたり、洗剤や洗濯物が湿っていたりするときは、洗剤が残る原因になります。

のりづけをする

使えるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）
※ それ以外ののりは、故障の原因になるおそれがあるため、使わないでください。

のりづけできる量：1.5kg 以下

- のりの量は、のりの取扱説明書に表示されている分量を目安にしてください。
- 脱水はお好みにより途中で止めてください。

1. （入）**電源を入れ、洗濯物を入れる**
2. （行程）**を押し、「洗い」「脱水」を選び**（水位）**を押し、「34L」を選びます。**
3. （スタート/一時停止）**を押す**
4. **パルセーター（回転板）が回り始めたら、のりを入れてふたを閉める**

お願い

- のりづけ終了後は洗濯・脱水槽についたのりを落とすために「槽洗浄」コースまたは、1 番上の水位まで水を入れ、（行程）を押し、「洗い」「脱水」を選びます。
- のりづけした衣類は、衣類乾燥機に入れないでください。

粉石けん

粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。

粉石けんの溶かしかた

- 30℃前後のぬるま湯約 5L を別の容器（バケツなど）に用意し十分かき回しながら（水が少ないと固まることがあります）、粉石けんを少しずつ入れます。
- 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

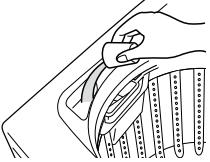
お願い

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に石けんカスが残ったり、洗濯・脱水槽が汚れやすくなるので「注水すすぎ」の設定や、シャワーすすぎをためすぎにすることをおすすめします。P23 P27
  よくすすがないと、黄ばみや石けんの臭いがつく原因となります。
- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くずフィルターに洗剤が残ることがあります。
- 1 ヶ月に 1 度の「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。P30

液体洗剤・漂白剤

使用量および使用方法は、液体洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで、正しくご使用ください。

■液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤・液体漂白剤は、給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約の時は「液体漂白剤注入口」へ入れてください。P6 P21

■粉末漂白剤

給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約時は粉末合成洗剤と同じように入れてください。P21

■塩素系漂白剤

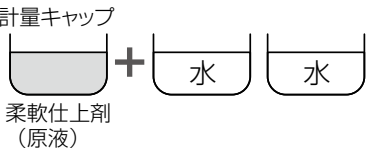
- 塩素系漂白剤を使用するときは、使用量の 3 倍の水に薄めてから給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。
- **直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色、布傷み、破れの原因になります。**

柔軟仕上剤

使用量および使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

洗濯が始まる前に洗濯・脱水槽上部の柔軟仕上剤注入口へ 1 回分の柔軟仕上剤を入れます。

注入口が、奥に位置する場合は、「一時停止」を押して給水を止めてから洗濯・脱水槽を手前に傾けると、簡単に入れられます。

- 入れすぎると流れ出てしまいます。
- 濃縮タイプは入りにくいことがあるため 3 倍に薄めてから入れてください。

柔軟仕上剤が投入されるしくみ

柔軟仕上剤注入口に入った柔軟仕上剤は脱水時の遠心力で、3 つに仕切られたケース内を移動し、最終すすぎで自動的に投入されます。

お願い

- 脱水運転中に一時停止すると柔軟仕上剤の投入時期がずれ、仕上げ効果が悪くなります。
- 柔軟仕上剤を入れたまま長期間放置しないでください。固まることがあります。

ふろの残り湯を使いたいとき

1 洗濯物を入れたら、電源を入れ、(スタート/一時停止)を押します。

2 給水が始まったら(スタート/一時停止)を押して「一時停止」にし、表示を目安に洗剤を入れます。

3 ふろ水給水ポンプやバケツなどでふろの残り湯を洗濯物が完全につかるまで入れます。

4 (スタート/一時停止)を押し、ふたを閉めます。
● 設定水位に達していない場合は、水栓から給水されます。
● すすぎは水栓からの水で自動的に行います。

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用
● 水温は 40℃以下で使用してください。
● 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分により洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が移る恐れがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。

水位を調節する

洗濯中に調節するとき

(水位) を押し、設定したい水位を点灯させる

● 1 番上の水位 45L でも水が足りないときは、(水位) を 2 秒以上押し続けると押している間、水が追加されます。
※ 洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水流が弱くなったり水がはねたりするおそれがあります。

水位が低いまたは高いと感じたとき

水位は洗濯量に合わせて自動設定されますが、次の方法で調節できます。設定した内容は記憶します。

(水位) を押しながら (入) 電源を押す

● ブザーが「ピピピッ」と鳴り、ランプが点灯します。

無段水位
● 45L
● 34L
● 22L

水位を低くする

(行程) ➡ 1 回押す
無段水位
○ 45L
● 34L
● 22L
（約 3L 少なくなります）

(行程) ➡ 2 回押す
無段水位
○ 45L
○ 34L
● 22L
（約 6L 少なくなります）

水位を高くする

 1 回押す
無段水位
● 45L
● 34L
○ 22L
（約 3L 多くなります）

  2 回押す
無段水位
● 45L
○ 34L
○ 22L
（約 6L 多くなります）

設定後 (切) を押す（設定完了）

シャワーすすぎをためすすぎにする

1 (入) 電源を入れる

2 (行程) を 5 秒間押す
● ブザーがピピピッと鳴り、約 5 秒後に設定完了。

3 (切) 電源を切る
● シャワーすすぎに戻すには、同様の操作を再び行ってください。ブザーがピーピピッと鳴ります。
● 1 度設定すると記憶しています。

運転中の行程変更について

● (スタート/一時停止)を押した後は、行程やコースの変更はできません。
電源を入れ直し、設定し直してください。

終了ブザー音を消す

1 (コース) を押しながら (入) 電源を入れる
● ブザーが「ピピピッ」と鳴り、約 5 秒後に設定完了。

2 (切) 電源を切る
● 終了ブザーが鳴るようにするには同様の操作を再び行ってください。ブザーが「ピーピピッ」と鳴ります。
● 1 度設定すると記憶しています。

お手入れ

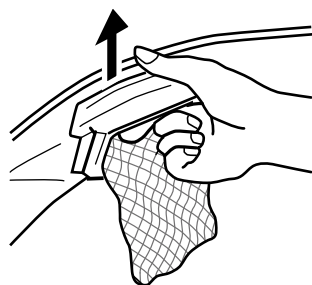
糸くず取りネット

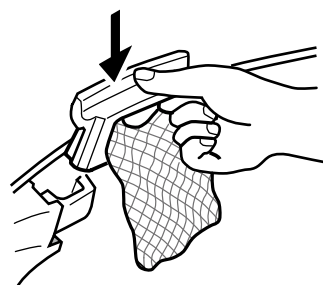
お洗濯のつど、きれいにしてください。

糸くずがたまったまま使用すると、ネットが破れやすくなります。また、糸くずが取れにくくなります。

- 糸くず取りネットは消耗品です。ネットが破れたときは販売店でお買い求めください。P6

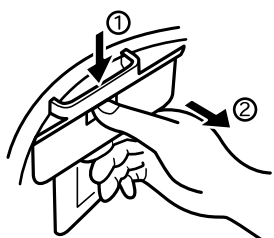
■はずしかた

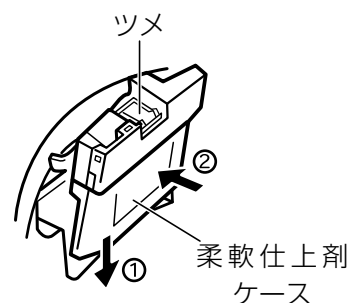
凹部に指を奥まで入れて下に強く押さえながら手前に引きます。

■取り付けかた

ネットの上下を確認し、底部を取り付けて凹部を下に押しながら、軸がはまるようネット取り付け台に押しつけます。

柔軟仕上剤ケース

10 回に 1 回程度、取りはずして洗ってください。

■はずしかた

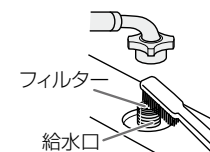
1. ツメを押さえながら
2. 手前に引きます。

■取り付けかた

1. 底部を取り付けます。
2. ツメがパチンというまで洗濯・脱水槽に押しつけます。

本体・パネル・手かけ部は

やわらかい布で拭きとってください。
汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみ込ませた布でふいてください。

- 手かけ部は吸気口になっています。目がつまると空気が通りにくくなり、「風乾燥」の効果が少なくなります。
- 台所用洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。
  変色や傷、破損の原因になります。

給水時、水の出が悪くなったとき

給水口にゴミがつまっていることがあります。給水ホースをはずし、フィルターを歯ブラシなどで掃除してください。

- フィルターがついていない、または変形していると故障の原因になりますので注意してください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、次の手順で水抜きを行ってください。

■給水ホースのはずしかた

1. 水栓を閉じます。
2. 電源を入れ（スタート）を押します。

3. （水位）を押し、数秒後に洗濯機本体側のナットをゆるめてはずします。

凍結の恐れがあるときは

洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水を十分に抜いてください。

■もし凍結してしまったら

給水ホース、柔軟仕上げ剤ケースの場合

40℃以下のお湯につけます。

- 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損する恐れがあります。
- 柔軟仕上剤ケースはよく水をきってからご使用ください。

本体の場合

洗濯・脱水槽にお湯（40℃以下）をパルセーター（回転板）が全部つかるまで入れ、30 分程度放置し、パルセーターが手で回ることを確かめてください。

結　露

- 気温が高く水温が低いときには、露つきが生じ（結露）、床面をぬらすことがあります。別売の「洗濯機トレー」（TZ-10）をご使用ください。P6

お手入れ・アフターサービス

（つづく）

洗濯・脱水槽の掃除（槽洗浄）

汚れや水質により洗濯・脱水槽に汚れが付着し、においや排水不具合の原因になることがあります。
また、付着した汚れが洗濯中にはがれ洗濯物を汚すことがあります。
下記の場合などは、1 ヶ月に 1 回程度「槽洗浄」を行ってください。また「のりづけを行った」場合は洗濯・脱水槽に付着したのりを落とすために「槽洗浄」を行ってください。

- 粉石けんを使用している。
- 洗剤を洗剤量表示より多めに入れている。

■槽洗浄の行程

1 電源を入れる

2 (コース)で「槽洗浄」を選ぶ

3 (スタート/一時停止)を押す

- 行程は表示されません。コースランプが点滅します。

4 パルセーター（回転板）が回り始めたら 塩素系漂白剤を約 300mL 入れる

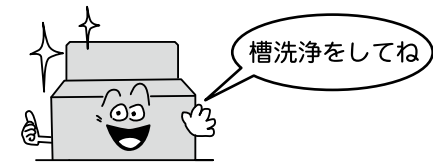
- 衣類は入れないでください。

5 ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転すると脱水やすすぎの前で運転が止まります。

槽洗浄終了

- ブザーでお知らせ。

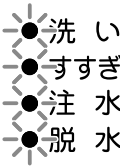
塩素系漂白剤の例（2009 年 3 月現在）
ハイター（花王）
カビキラー洗濯槽クリーナー（ジョンソン）

お願い

- 連続して「槽洗浄」コースを運転しないでください。
- 洗濯・脱水槽の汚れがひどい場合は別売の洗濯機専用の洗濯槽クリーナー塩素系をご使用ください。使用方法は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。P6

こんなときは 故障ではありません

行程	状態	理由
運転前	初めて使用するとき排水ホースから水が出る	● 工場の性能テスト時の残水です。
洗い	洗濯途中で給水する	●「標準」コースは低い水位から水を追加しながら洗います。 ● 洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。 ● すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
	洗濯物の量に対する水量が合っていない	●「標準」コースは少ない水量で水を追加しながら洗うため、初めは水が少なく見えます。 ● 水量は洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いとセンサーが判断します。合っていないときは洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。いつも少なくあるいは多いと感じるときは、自動設定の水位を微調整することができます。P26
すすぎ	最終すすぎ水ににごりがある	● 洗剤の中のゼオライト成分が主で洗剤分ではありません。気になるときは注水すすぎにするかシャワーすすぎをためすすぎにしてください。P27
	すすぎからスタートすると水が入ってこない	● 衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。（洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります。）
	シャワーすすぎなのにためすすぎになる	● 1 番下の水位ではシャワーすすぎではなく、ためすすぎになります。 ● シャワーすすぎの前の脱水で洗濯物が片寄っているとためすすぎになります。
脱水	脱水運転が始まらない	● 一時停止してから再スタートさせたときは、排水弁が開くまで脱水運転が始まりません。また、停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。
	脱水の途中で突然給水したりすすぎになる洗濯時間が長くなる	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。 脱水中に洗濯物が片寄ると次のような行程が追加されます。 また、粉石けん使用時などで排水経路が汚れたときも同様の症状になります。 片寄りを検知すると脱水が止まる → 給水して片寄りを修正 → 再び排水して脱水 ※ 上記修正を 2 回繰り返しても直らないときは「衣類片寄り」表示が点滅し、ブザーが鳴ります。P33
	脱水時、モーター音がする	● 間欠運転の繰り返しで、音が発生しますが故障ではありません。
風乾燥	「風乾燥」したのに乾燥していない	● 乾燥後は衣類が冷たいため乾いていても不十分と感じることがあります。 また、洗濯物の種類、量、室温や湿度などで仕上がり具合が変わります。 ● 乾き足りないときはもう一度風乾燥してください。

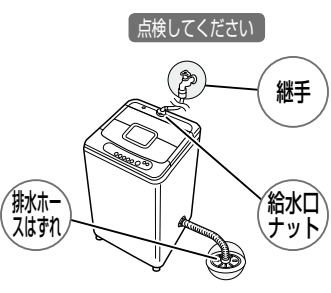
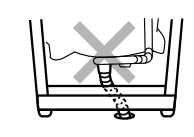
行程	状　態	理　由
その他	照明がちらつく	● 運転中に照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきはインバーター蛍光灯にすると多少改善されます。
	排水中ゴボゴボと音がする	● 水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
	オートパワーオフしない	● 表示が点滅しているところがありませんか。表示を確認してください。 P33
	操作パネル部分が熱を持つ	● 電子部品の放熱作用によるものです。
	テレビに線が入る ラジオに雑音が入る	● テレビやラジオから 3m 以上離してください。
	運転時間が長くなる	● 温度センサーで室温が低いと検知された場合は、洗い時間が長くなります。
	使用初期ににおいがする	● 使用初期にモーターから絶縁材のにおいが多く出ることがあります。約 1 週間ほどでにおいはなくなります。

■ 衣類の仕上がりについて

行程	状　態	理　由
その他	洗濯物が汚れたり、 シミがつく	● 粉石けんや液体石けんは、洗濯・脱水槽に汚れが蓄積しやすく、洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 P25 ● のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付着したままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 P24 ※ 以上のようなときは「槽洗浄」コースで洗濯·脱水槽を掃除してください。 P30 ● 柔軟仕上剤が部分的に付着してシミになることがあります。3 倍に薄めて使用してください。 P25
	洗濯物に洗剤が付着する （糸くず取りネットに残る）	● 水温が低い（10℃以下）と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚く堅いものは洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。 P11 洗剤残りが気になるときは、注水すすぎの設定で運転したり、ふろの残り湯を利用するなどしてください。 P23 P26
	洗濯物が黄ばむ （鉄さびを多く含んだ水が出る）	● 断水した後は、水がきれいになるのを待ってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると洗濯物が黄ばむときがあります。白い洗濯物に鉄さびが付着したときは、市販の還元型漂白剤（ハイドロハイターなど）をお使いください。色柄のときは使用できません。
	洗濯物が傷む	● デリケートな衣類は、洗濯ネットに入れてください。 P11 ● 水に浮きやすいフリースなどの衣類やベッドパッドなどは、洗濯ネットに入れてください。 （ベッドパッドなどの大物は、毛布ネットの使用をおすすめします。） ● 衣類の毛羽立ちは、生地の摩擦によっておこります。気になるときは洗濯物を裏返しにしたり、洗濯用ネットに入れてください。

ここが点滅したら

運転中に衣類の片寄りなどを検知すると、下に示している表示とブザーでお知らせします。

表　示	調べるところ	処　置
● 衣類片寄り（点滅）	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。	● 洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直した後、ふたを閉めてください。

また、全ての行程表示が点滅し、下記の水位表示が点滅している場合は水位の点滅位置に合わせて点検してください。
※ 直らない場合は、電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。

表示（交互点滅）	表示（無段水位）	調べるところ	処　置
● 洗い ● すすぎ ● 注水 ● 脱水	○ 45L ○ 34L ● 22L	排水ホースに次のような異常がありませんか？ ● 排水ホースは正しく取り付けてありますか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水ホースを倒してありますか。 ● 凍結していませんか。 ● 排水ホース先端が水につかっていませんか。 ● 排水ホースに砂やどろ、糸くずなどがつまっていませんか。	● 点検後ふたを一回開閉し、（スタート）を押してください。
	○ 45L ● 34L ○ 22L	● ふたが開いていませんか。 ● ふたロックに異物がはさまっていませんか。 ● ふたが完全に閉まっていますか。	● ふたを閉めてください。
	● 45L ● 34L ○ 22L	● ふたロックに異物がはさまっていませんか。 ● ふたが完全に閉まっていますか。	● 電源を入れ直し点検後ふたを閉めてください。
	● 45L ○ 34L ● 22L	● 水栓が閉じていませんか。 ● 水道が凍結したり断水していませんか。 ● 給水口の網にゴミがたまっていませんか。	● 点検後ふたを一回開閉し、（スタート）を押してください。

※ コース表示の左半分が全て点滅しているときは故障です。
電源を切ってから水栓を閉じ、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。 P36

お手入れ・アフターサービス

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けているときがあります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

こんなときは	調べるところ
運転しない	● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ● 電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ● 電源「入」を押しましたか。 ●「スタート／一時停止」ボタンは押しましたか。 ● 予約中ではありませんか。
水もれ	● 水栓の形状は適していますか。 ● ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ● 給水口ナットが傾いていたり、締め付けがゆるんでいませんか。 ● 給水口にゴミがつまっていませんか。 ● 付属品と異なるホース継手を使っていませんか。 ● 排水ホースがはずれたり、破れていませんか。 ● 排水ホースは正しく付け換えられていますか。 ※ 据付説明書をご覧ください。 点検してください　継手　給水口ナット　排水ホースはずれ
異常音が出る 振動が大きい	● 洗濯機が傾いていたりガタついたりしていませんか。 据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ● 排水ホースは正しく処理されていますか。 長すぎるときは段部を切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。 ● 排水ホースを真下排水パイプを使用せずに直接排水口に入れていませんか。 ● マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ● 電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当っていませんか。脱水の振動で音が大きくなります。 ● 洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱に当ったり、脱水のときの振動が大きくなったりします。

※ 点検しても直らない場合は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。P36

仕　様

種　　類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	4.2kg
電　　源	100V、50Hz/60Hz 共用	標準水量	45L
消費電力	275W (50Hz) /330W (60Hz)	標準使用水量	98L
外形寸法	幅 563mm ×奥行 535mm ×高さ 920mm	水道水圧	0.03 ～ 1MPa〔0.3 ～ 10kgf/cm^2〕
製品の質量	26kg	洗濯方法	うず巻式

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全表示制度の本体表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。
【製造年】（本体に西暦４桁で表示してあります）

【設計上の標準使用期間】　７年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

● 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
● 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　日本電機工業会自主基準 HD-116-5 による

区　分	項　目	条　件
環境条件	電　圧	単相１００Ｖ
	周波数	５０／６０Ｈｚ
	温　度	20℃
	湿　度	65%
	設置条件	機器の据付説明書による標準設置
負荷条件	負　荷	4.2 kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ～ 0.8MPa
	給湯・給水	20℃ ± 15℃
想定時間	一日の平均使用回数	1.5 回
	一回の使用時間	標準コースの時間（取扱説明書による）
	一年間の使用日数	365 日

■経年劣化とは

● 長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
● 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41 受付時間：365日 **24**時間
携帯電話からのご利用は ナビダイヤル 0570-06-4114（通話料：有料）
PHSなどからのご利用は 0173-38-3168（通話料：有料）

お買い物・お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86 受付時間：365日 **9:00〜20:00**
携帯電話･PHSなどからのご利用は 03-3426-1048（通話料：有料）
FAXでのご利用は 03-3425-2101（通信料：有料）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝全自動電気洗濯機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から１年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

31 ～ 34 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず水栓を閉じ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	全自動電気洗濯機
形名	AW-42SG
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれする（ホース、水槽、ホース継手）。
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
ランドリー事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

6348106401